



みんなで考え、地域で取り組む -まちづくりフォーラム「空き家」の管理・利活用を開催-

3月6日(日)、中区の浜松市市民協働センターにおいて、「まちづくりフォーラム『空き家』の管理・利活用」を開催しました。

近年、急速に増え続けている空き家の存在は社会的な問題となっており、建物の倒壊、雑草や衛生上の問題、防犯・防災の問題など、家主のみならず地域住民にとっても不安の種になっています。今回のフォーラムは行政の取り組み、地域の取り組みを紹介し、浜松まちづくり公社の取り組みについて報告を行い、情報共有するとともに、地域のまちづくりとしてこれからの空き家対策を考え、実践していくきっかけとなることを目的としました。

浜松市市民生活課からは、空き家対策特別措置法の概要及び浜松市の取り組みについて報告がありました。少子高齢化などの影響により、年々空き家は増え続けており、今後も増加していくと予想されています。シロアリなどの害虫の発生、熱や湿気がこもり木製部材が傷むなど、空き家は1～2年放置すると住めなくなってしまうので、『思い出のたくさん詰まった家屋を「負動産」にしないために、「相続」や「活用方法」について家族などで話し合いをしましょう』との呼びかけがありました。

六原まちづくり委員会からは、京都市東山区六原学区における住民主導の空き家対策と防災まちづく

りについて、専門家や学生の協力によるマンパワーで片付けや改修を行った事例などの紹介がありました。行政や大学と連携を取りながら、空き家物件の調査や、空き家予防啓発セミナーの開催、空き家対策についての手引き『空き家の手帖』の出版などを行っています。

当公社からは、調査研究として取り組んでいる、地域交流の場やシェアハウスなどの空き家利活用手法の研究と、平成28年7月開始の空き家対策まちづくり支援『空き家見守りサービス』について紹介しました。

最後に行った意見交換では、参加者から、「空き家の持ち主の意識を変えていく継続的な取り組みが必要と再認識した」等の意見がありました。



平成 28 年度 まちづくり活動助成制度 助成対象事業 12 事業を紹介します

創設 3 年目となる、「まちづくり活動助成制度」の平成 28 年度助成対象事業・12 事業が決定しました。

2 月 10 日の締め切りまでに、調査・研究部門に 3 事業、まちづくり活動部門に 20 事業、合計 23 事業の応募がありました。これらに対

し、まちづくり活動としての地域への還元性・発展性、計画内容の妥当性、助成金の必要性などの項目について、3 月に開催された審査会において審査を行い、調査・研究部門 2 事業、まちづくり活動部門 10 事業の合計 12 事業を助成対象事業に決定しました。

① 【調査・研究部門】

<p>① 交通量増加地点の交通量調査と生活道路の危険箇所調査 (浜松北地域新交通システム推進協議会) 北区三方原・都田・新都田地区の交通対策を考えるための交通量調査、事故発生・危険箇所の調査、生徒・PTAへのアンケート調査、意見交換会の開催等。</p>	<p>② 保護者のニーズからみる学童保育の適正価格と今後の可能性 (浜松市の学童保育を考える会) 学童保育の現状調査・保護者へのアンケート調査等による適正価格の検討、民設民営学童保育の事例取材、報告会の実施、学童保育情報サイトの構築。</p>
---	--

② 【まちづくり活動部門】

<p>① 鍛冶町大通り利活用調査検討事業 (浜松市中心市街地の発展と役割を考える会) 地元自治会・商店会による議論・ワークショップにより、鍛冶町大通りににぎわい創出のための利活用方法や将来の理想像について検討し提案を作成。</p>	<p>② 高齢者向け自転車安全教室の開催による安全なまちづくりの推進事業 (浜松自転車協会) 自治会・警察署と連携した高齢者向け自転車安全教室の開催、安全教室講師の養成、安全対策についての広報活動の実施。</p>
<p>③ 南区地域遺産標識作成事業 -まちの遺産を次世代に伝える- (みらいネット浜松) 南区の標識の無い地域遺産(地蔵・碑・神社仏閣・古木・民話等)の調査及び標識の作成・設置。</p>	<p>④ 奥浜名湖観光ガイド育成事業 (NPO 法人 奥浜名湖観光まちづくりねっと) 井伊直虎ゆかりの地などの現地調査、観光ガイド用のガイドブック・資料作成、及び奥浜名湖観光ガイド育成講座の開催。</p>
<p>⑤ 西浦・和田間の旧道 青崩峠復旧・保全活動 (西浦区民交流の場管理組合) 青崩峠の旧道の復旧・保全活動、西浦側・和田側からの参加者の交流を深めるハイキングの実施。</p>	<p>⑥ 地域の居場所づくり (NPO 法人 えんあつて) 「蛸塚の家」(空き家利用)による子育て世代・障害者・高齢者などの居場所づくり、及び屋外活動のイベント実施。</p>
<p>⑦ 井伊家ゆかりの歴史のまち浜川再発見! (NPO 法人 大好き浜川) 浜川の歴史・自然などの魅力再発見ワークショップ開催、地域案内人の育成、甲冑行列の実施、自然ふれあい体験の実施、浜川ツツジの植樹。</p>	<p>⑧ 神社・寺社カフェ -神社とお寺が地域の拠り所に (NPO 法人 楽舎) 市内 50 ほどの神社仏閣において、市民が自由に訪問し交流ができる、それぞれ独自のイベント等の実施。</p>
<p>⑨ 入野コレクション (認定 NPO 法人 クリエイティブサポートレッツ) 西区入野地区の個性的な人・場所・イベントの調査・取材、及びこれらの動画配信、新聞・冊子発行等。</p>	<p>⑩ 浜松創生市民案研究及び推進事業 (浜松都市環境フォーラム) 音楽産業振興・観光産業振興・次世代交通システムによる浜松創生市民案の研究、及びホームページ、地域フォーラムによる情報発信。</p>

応援しています！地域のまちづくり

空き家や空き地を利活用して、まちを魅力的な場所へ！

第1回リノベーションフェスタ@浜松

平成28年2月6日(土)開催

浜松市では、まちなかの空き床等の遊休不動産利活用促進事業として、まちを再生し、産業振興、雇用促進、コミュニティ再生、エリア価値の向上などを図る取り組み、「リノベーションまちづくり」に取り組んでいます。

浜松市、浜松まちなかにぎわい協議会との共催により開催した今回のフォーラムでは、岩手県紫波町の補助金に頼らない官民連携のまちづくり事業「オガールプロジェクト」の紹介(岡崎正信さん)、浜松市内で進行中の4つのリノベーションプロジェクトの事業報告会、浜松市のこれからのリノベーションまちづくりについてのクロストーク(清水義次さん×岡崎正信さん)を行いました。

岡崎さんは、図書館や産直マルシェ、子育て支援センター、バレーボール専用体育館などの整備について触れ、「不動産としての価値を高めることが重要」「そのためには消費を目的としない来街者をいかに増やすかを考える」などと話されました。



みんなでオリーブの木を植えたよ！

地域交流イベント(オリーブ植樹) (一般社団法人堀出前まちづくり会)

平成28年5月29日(日)開催

西区雄踏一丁目の堀出前中央公園(通称:とびっこ公園)は、堀出前土地区画整理事業により整備された公園で、大きな帆船遊具は地域のシンボルとなっており、休日には多くの子供たちでにぎわっています。一方、公園内の樹木は強い潮風により枯れてしまうものが多く見られ、植樹帯が空いたままで寂しく感じられていました。

地域のまちづくり活動に取り組む一般社団法人堀出前まちづくり会(事務局:浜松まちづくり公社)では、この度、子供たちの健やかな成長を願うとともに、住民の皆さんにより親しんでもらえる憩いの場づくりとして、オリーブの木16本を購入して地域の子供たちと一緒に植樹する地域交流イベントを開催しました。参加した子供たちからは「楽しかった。木がどれだけ大きくなるか、ときどき見にくるよ。」などの感想がありました。

今後、木が成長し、オリーブの実ができたら、実を使ったイベントも予定しています。



「まち」ってなんだろう？ こんな「まち」になったらいいな。。。

まちづくり学習

(〇2/9 井伊谷小4年生 〇2/19 西都台小4年生 〇6/16 伎倍小6年生)

3つの小学校の総合的な学習の時間に、まちづくり学習『まちについて考えてみよう！』を実施しました。

「まち」は、建物、道路・公園・川などいろいろなものが集まってできていて、多くの人が生活しています。そして、まちの姿は常に変化していきます。今回の3校の周辺はそれぞれ土地区画整理事業により整備が行われた地域です。まちづくり学習では、まずはそれぞれのまちの歴史や成り立ち、昔と今のまちの姿など、自分たちのまちについて知り、もっとまちを良くするために、「まちづくり」として何ができるかなどについて考えました。

ワークショップ「こんな『まち』になったらいいな！」の時間では、グループに分かれて話し合って意見をまとめました。「安心・安全でみんなが楽しく過ごせるまち」「自然を大切にす緑豊かな環境にやさしいまち」になったらいいな・・・などの意見が発表され、「この学習をきっかけに、これからもまちについて考えてみようと思う。」と感想が述べられました。



浜松まちづくり推進センターからのお知らせ

まち まちづくりフォーラム2016 みんなでいい浜松つくみましょう！

浜松まちづくり公社が平成27年度に実施した地域のまちづくり調査研究や当公社の取り組み、平成27年度まちづくり活動助成事業で助成した活動を紹介します。

■内容

- ①人口減少に伴う地方都市の活性化に向けたまちづくり-遠州鉄道沿線地域を対象として
下川 澄雄氏(日本大学理工学部教授)
- ②公共交通軸周辺の活性化に寄与する情報提供について~「く・る・る」西ルートモデルとして
NPO法人 まちづくりサポーターFUJI
- ③浜松まちづくり公社の取り組み「公共空間利活用(アクト通り・浜松駅北口地下広場)、空き家の対策・利活用、まちづくり助成事業(市民のまちづくり活動)の紹介」

【日 時】平成28年7月8日(金) 14:00~16:30

【場 所】浜松こども館分室「ここ・い〜ら」

(中区鍛冶町100-1 ザザシティ浜松中央館5階)

【主 催】一般財団法人 浜松まちづくり公社

【後 援】浜松市

【お申込み・問合せ】

氏名、連絡先、所属(個人の場合は不要)を明記して、FAX またはメールで下記までお申し込みください。

一般財団法人 浜松まちづくり公社

TEL 053-457-2614 FAX 053-453-9633

メール suisin@hamamatsu-machi.jp

アクト通りふれあいデイ開催のお知らせ

アクト通りにて「朝市」を開催します！新鮮な野菜やお花、雑貨などがもりだくさん！お楽しみイベントもあります。

【開催予定】7月17日(日)8月21日(日)(原則毎月第3日曜日) 雨天中止

【開催時間】9時~12時【場所】アクト通りロータリー南側 【主催】アクト通り利活用実行委員会(Tel.053-457-2614)

浜松まちづくり公社 施設管理課からのお知らせ

浜松まちづくり公社 空き家対策まちづくり支援

空き家見守りサービス

家主や地域住民の不安を解消し、安心・安全で快適なまちづくりを推進するため、月に1回、空き家を巡回し状況報告・改善提案をするサービス(有料)です。

詳しくは、お問い合わせください。

TELフリーダイヤル 0120-014-801

平成28年7月スタート



市営住宅(北区・浜北区・天竜区)のご案内



定期募集のほか、随時出入居受付を行っている団地もあります。また北遠地域につきましては入居条件が緩和されています。詳しくは下記までお問い合わせください。

浜松市営住宅北部管理センター(平日8:30~17:15)

浜北区沼150番地の1 浜北中央ビル203(浜北区役所南向かい)

TEL:053-401-0323 FAX:053-585-7322

Eメール:jutaku@hamamatsu-machi.jp



浜松まちづくり推進センター通信「New 風しんぶん」

発行：一般財団法人 浜松まちづくり公社

浜松まちづくり推進センター(平成28年6月)

〒430-0929

浜松市中区中央一丁目2番1号

イーステージ浜松 オフィス棟7階

TEL:053-457-2614

FAX:053-453-9633

Eメール:suisin@hamamatsu-machi.jp

URL: <http://www.hamamatsu-machi.jp/center/>